

令和6年5月1日

第90号

令和6年2月  
定例会の内容を  
お知らせします。

# かけがわ 市議会だより



## おもな内容

- P2 トピック（政策提言）
- P4 令和6年度当初予算の審議内容
- P6 補正予算等の審議内容（2月定例会）
- P7 議会改革特別委員会／県へ意見書を提出
- P8 審議結果一覧（2月定例会）
- P9 かけがわ国際女性ウィーク
- P10 一般質問
- P16 今後の議会予定／議員研修会／傍聴席／表紙の説明／訂正記事／編集後記





Topic トピック



茶のみやきんじろう © 掛川市

# 議会から 市長へ政策提言



議長から市長へ提言書を渡す

各常任委員会が1年間のテーマを定め、現地調査および関係機関との意見交換などを行いながら調査研究を進めてきました。所管の常任委員会が議会報告会を経て、市民の皆さんのご意見を踏まえ、まとめた3つのテーマについて、全議員による政策討論会で討論を重ねました。取りまとめた提言を、令和6年3月27日に掛川市長に提出しました。



提言書の内容を市長へ説明

## 上下水道のあるべき姿について

上下水道事業を取り巻く環境は、少子高齢化による人口の減少、節水機器の普及などにより、水需要は年々減少している。一方では、老朽化した上下水道施設の更新、耐震化による投資費用の増大、技術職員の減少に伴う技術力の継承等の課題を抱えており、危機感を持っている。

本市は、市域の大部分を上水道事業にて給水し、一部の中山間地域については、簡易水道事業および飲料水供給施設にて給水しており、地域間の不均衡の解消できることが望まれる。また、地域によって汚水処理の状況が異なり、合併浄化槽や下水道計画区域の見直しが課題となっているため、以下のとおり提言する。

- ① 簡易水道事業について、持続性の観点から速やかに上水道事業にソフト統合すること。
- ② 公共下水道や浄化槽のバランスを見極め検証したうえで、下水道計画を大幅に見直し、合併浄化槽を推進すること。
- ③ 上下水道の技術継承のために、専門職の採用を進めること。
- ④ 災害対応など非常時における職員の要員配置の見直しをすること。
- ⑤ 他自治体での実例も踏まえて、通信衛星やAIを活用した漏水検査等の先端技術導入に向けて調査研究すること。

## 少子化を食い止めるための支援の在り方

我が国の出生数は減少の一途をたどっており、この傾向は掛川市も同様で、10年前まで1,000人を超えていた出生数は2023年には744人にまで減少した。市にとって少子化を抑えることは重要な課題となっており、非婚化対策、働き方改革、子育て支援等、様々な方面から取り組んでいるが、少子化を食い止めることはできていない。

1,300人を超える子育て世代を中心に行ったアンケート調査によって生の声を頂き、視察やヒアリング等の調査研究の結果、子育て支援が少子化対策の重要な役割を担うことを確信した。課題として、子育て支援を包摂した少子化対策の体制が脆弱で、当事者ニーズに応える支援が不足していることが見えてきた。そこで、市の「少子化を食い止めるための支援の在り方」として、以下のとおり提言する。

- ① 市長のリーダーシップにおいて、新たに子育て支援を包摂した少子化対策実行計画を策定し、全庁体制で推進すること。
- ② 子育て世代のニーズを的確に把握し、市として可能な施策の拡充を図ること。
  - (1) 保育料や教育費等、子育てへのさらなる経済的支援を検討すること。
  - (2) 地域のバランスを考慮したうえで、公園や室内遊び場等の整備や拡充に取り組むこと。
  - (3) すでに実施している様々な施策について、情報発信や庁内窓口の周知に努め、当事者に寄り添う支援を充実させること。

## 持続性の高い農業をめざして

掛川市を代表する産業は何かと改めて考えてみると、「ものづくりや、観光産業」などを挙げることができるが、県内35市町の産業別の順位を見た時に、1番順位が高いのが農業産出額の県内4位である。しかし、この掛川市にとって重要な産業である農業が、今、大変厳しい状況にある。

後継者不足は、基幹産業の茶業において顕著で約8割が後継者なしと回答しており、農業従事者の平均年齢は64.9歳と高齢化が一段と進んでいる。また、耕作放棄地は1千ヘクタールを超えるまでに増えている。

掛川市においては、農業振興ビジョンの改訂や掛川茶未来創造プロジェクトの策定を行うなど、現状からの脱却に向けて様々な取り組みをしている。

なお、国においては農政の基本方針となる「食料・農業・農村基本法」の約四半世紀ぶりの見直しに向け、農業の「多様な担い手」の確保の必要性を位置付けることなどを含め検討が進められている。こうした状況を踏まえ、掛川市議会として、持続性の高い農業をめざすために、以下のとおり提言する。

- ① 大規模農家だけでなく、兼業農家や「半農半X」など、様々な方々が地域農業を守っている現状を踏まえ、経営体ごとに収入が安定するよう、直売所の充実、学校給食等における地場産物や有機農産物の更なる利用など、仕組みづくりを行なうこと。
- ② 新たな農業の担い手を増やす支援策の充実に努めること。
- ③ 農業を担うものがスマート農機具等を活用し易くするため、企業との連携を含め、リース方式等の導入を検討すること。
- ④ 細やかな相談ができるワンストップ窓口を構築し、伴走型の対応を行なうこと。
- ⑤ 耕作放棄地の解消計画を策定すると共に、守るべき農地を明確にすること。



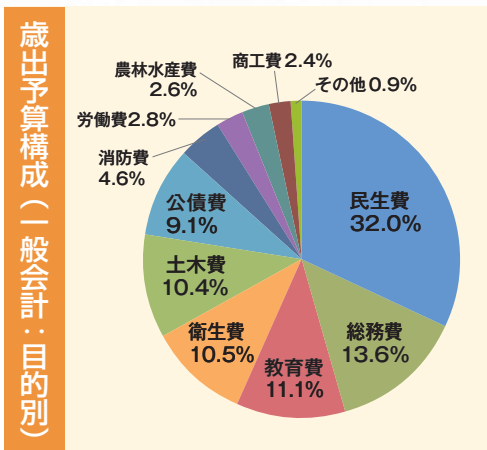
## 令和6年度当初予算の概要

令和5年度に引き続き「人と環境の持続可能性にチャレンジする予算」と銘打った予算が市長より提案され、市議会にて審議した後、可決されました。一般会計は、海岸防災林強化事業や同報無線設備更新事業等のインフラ関連経費が大幅に増え、前年度対比10.6%増の過去最大の予算規模となりました。

区分	令和6年度	令和5年度	増減（△は減）
一般会計	556億7,000万円	503億2,000万円	53億5,000万円
特別会計	240億5,107万円	240億7,436万円	△ 2,329万円
企業会計	102億 821万円	104億2,624万円	△2億 1,803万円
総額	899億2,928万円	848億2,060万円	51億 868万円

\* 特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、掛川駅周辺施設管理、5財産区等）

\* 企業会計（水道、下水道等）



### 人と環境の持続可能性のための事業

- ◎ 原野谷学園小中一貫校整備事業 …… 6,511 万円
- ◎ 小中学校トイレ洋式化推進事業 …… 1 億 1,600 万円
- ◎ 22 世紀の丘公園たまりーな屋内遊び場等整備事業 …… 1 億 811 万円
- ◎ おたふく・带状疱疹ワクチン接種助成事業 …… 900 万円
- ◎ 高齢者等お出かけ交通券助成事業 …… 1,120 万円
- ◎ ごみ減量・資源化推進事業 …… 1,481 万円
- ◎ 公共施設太陽光発電設備等設置事業 …… 1 億 4,420 万円

- 注目事業
- 掛川城天守閣開門 30 周年記念事業 …… 2,500 万円
  - 同報無線設備更新事業 …… 6 億 3,569 万円
  - 空き家対策事業（除却事業費補助金・活用お片付け補助金等） …… 2,477 万円
  - 海岸防災林強化事業 …… 10 億 7,781 万円

### 令和6年度当初予算一般会計審議で議員から出された主な意見

- 1つの部署にとって合理的とされることが、全庁的にどう影響するのか考慮する必要がある。特に、総務部や企画政策部は、部署と全庁の両方で合理化できるようなバランスを考えてほしい。
- 人事課ができ、通年募集の検討や資格取得等助成金の新たな予算化を評価する。業務の効率化については、人事課や行政課での着実な管理のもと、考えてもらいたい。また、中東遠総合医療センターでの人間ドック受診の助成制度等も検討しながら、人事や財政がひっ迫しない市政運営を進めてもらいたい。
- ふくしあには、専門的職員をもっと配置すべきだと思う。ふくしあは全国でも先進的な事例であるため、さらに推進し、より市民へ周知してほしい。
- 災害時には大きな戦力となる小中学生にさらに防災教育を周知し、災害時には協力を依頼してほしい。防災教育は大切な事業である。
- 中山間地の人口減少率、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の急増等、中山間地は疲弊しており、系統立てた施策が不足している。
- 松ヶ岡の整備は、完了までの費用、財源としてのふるさと応援基金繰入金の使い方、松ヶ岡整備基金繰入金が十分か、5か年計画の進捗率の遅れ等、様々な心配の声がある。



## 防災対策事業推進費 7,296万円

様々な災害に対応するため、実動訓練を実施し、災害時の対応を習得する。また、訓練を通じて防災体制の確認を行う。



### 主な質疑

- Q** 新規で予算化されている停電予防伐採作業と、これまでの中部電力による予防伐採との違いについて伺う。
- A** 中部電力と一緒に取り組む事業で、負担金として事業費の半額を中部電力から頂く。事業の発注は市で行い、中部電力とタイアップして予防伐採を進めていく。

## 健康診査事業費 1億2,148万円

妊産婦健診に係る経済的負担軽減および妊産婦と胎児の健康保持、産前産後の母子への身体的精神的支援や乳幼児健診による適切な保健指導を行う。



### 主な質疑

- Q** 産後ケアの新規事業として、産前産後ホームヘルパーサービス助成事業の詳細について伺う。
- A** 市内にいくつか事業所があり、助成の対象となる食事の支度等のホームヘルプサービス費用の半額を助成する。1人につき上限2万円、多胎(たたい)の場合は上限2万5千円までとし、一歳の誕生日まで対応する。

## イノシシ等有害鳥獣駆除事業費 6,562万円

法律に基づく有害鳥獣捕獲事務を行う。また、野生動物を人里に近づかせないための普及啓発の取り組みを推進する。

### 主な質疑

- Q** 鳥獣被害の予算は足りているのか伺う。
- A** 今回の予算には計上していないが、2月下旬に関東農政局から新しい補助制度の紹介があった。今後、このような国の制度も活用しながら対応していく。



## 消防団活動推進費 3,052万円

地域防災力の担い手である消防団員が、安全で安定した活動を行うための運営支援や環境を整える。



### 主な質疑

- Q** 消防団員中型自動車等運転免許取得事業費補助金の人数制限および消防団の配備車両の小型化について伺う。
- A** 仕事を数日休んで自動車学校に行くという負担が大きく、申請者は多くない。今後は、中型免許が必要ない3.5t未満の車両を購入し、普通免許でも乗れるようにすることで団員の負担軽減を考えていく。

## 子どもの貧困対策事業費 538万円

子どもの貧困の早期発見・早期対応に努め、安定した生活環境の中で子育てができるよう、関係課や関係機関との連携強化を図る。



### 主な質疑

- Q** 子どもの居場所づくりについて、どのような事業を展開していくのか伺う。
- A** 様々な団体にカケシヨクを活用していただく予定である。最終的な目標は、カケシヨクでのノウハウを生かした団体の皆さんが、各地区において、子どもたちが歩いて行ける居場所をそれぞれ展開することである。

## 国県道路整備事業推進費 1,428万円

期成同盟会等を通じた国等への要望活動や(仮)掛川西スマートインターチェンジ設置のための測量調査を行う。

### 主な質疑

- Q** 新たな東名スマートインターチェンジの進捗スケジュールについて伺う。
- A** 若干遅れているが、順調に進めば令和11年の着工を目指している。





# 補正予算等の審議内容

## 令和5年度一般会計補正予算(第12号)の概要

補 正 額

359万円

補正後の予算額

527億939万円

第12号補正は、令和5年度最後の補正予算です。市民税等は減額補正となりましたが、子ども医療助成事業費、障害児通所給付費、自立支援給付扶助費、補聴器購入費助成事業費等は増額のため、総額として増額補正予算となりました。その他、8本の特別・企業会計補正予算が審議されました。

### 市民税 減

1億7,879万円

現年度課税分が  
既決予算額より減  
少したため減額



### 主な質疑

- Q** 歳入中、市税の現年課税分法人税割について、一部大企業の影響があるという実態について詳細を伺う。
- A** 減収の要因の一つは、一部大企業の減収が大きな割合を占めており、この影響が大きい。

### 子ども医療助成事業費

増 1億2,626万円

新型コロナウイルスとインフルエンザの流行による病院受診者が増加したため、給付実績見込みに基づき増額

### 主な質疑

- Q** 10月から開始した、子どもの医療費が無料になったことにより医療費が増加したが、その上げ幅について伺う。
- A** 保険診療の自己負担分は、4か月で22.5%増加した。インフルエンザと新型コロナウイルスの早期受診が関わっていると考えられる。



### その他観光施設管理費

増 780万円

観光施設整備  
基金積立金を  
増額



### 主な質疑

- Q** 観光施設整備基金の到達目標や、用途について伺う。
- A** 基金の到達目標は特に定めてはいない。残高は1,128万円。今回の補正予算の使い道は、大浜公園整備のための寄付金申し出があり、1,000万円を大浜公園用として積み立てる。



# 議会改革特別委員会

令和5年5月に議会改革特別委員会を設置し、以下の3つについて、協議してきました。

- ① 市議会におけるタブレット型端末の有効活用の推進に関すること
- ② 予算および決算に関する審議の充実を図るため、事務事業評価および予算決算説明書の改善について調査研究すること
- ③ 市議会の日程、オンライン会議および一般質問の在り方、市議会に関する条例および規則の見直し等について調査研究すること

令和5年度は、予算審議時間を確保するための議会日程の変更、全議員の一般質問機会の確保、予算決算説明書の書式提案等を行いました。

令和6年度は、より議員同士が活発な議論ができる掛川市議会となるよう、常任委員会と会派の在り方を中心に調査研究を進めてまいります。



他市の議会改革を調査研究（岐阜県可児市）

## 県へ意見書を提出

掛川市議会では、令和6年3月22日に以下の意見書の提出について全会一致で可決しました。

### 持続可能な水道事業の実現に向け 県のリーダーシップを求める意見書（抜粋）

水道事業は、人口の減少や節水機器の普及により需要が減少しているが、老朽化した上下水道施設の更新や耐震化による投資費用の増大等の課題を抱えている。

本市も現在の水道料金での供給に危機感を持っている。小さな自治体では経営難から値上げ等に踏み切っている例もある。また、発生が予想される大規模災害を踏まえた危機管理の在り方において、施設および体制整備が求められる等、新たな課題が生じている。

令和6年度から水道事業は国土交通省と環境省に移管され、上下水道一体の取り組みを推進するため、補助事業を創設している。

県におかれては、プランに基づく広域化など他県での事例も踏まえて、通信衛星やAIの漏水検査等の先端技術導入支援等、個々の水道事業者では解決が難しい課題や広域的に連携すべき事項等について調整役を果たすとともに、積極的に新しい水道事業のリーダーシップを発揮していくことを求める。



## 2月定例会における審議結果一覧

審議の結果、予算 25 件、条例 18 件、人事 5 件、  
その他 4 件、議発 1 件を可決・同意しました。

### ■全会一致で可決・同意

予 算	令和6年度掛川市公共用地取得特別会計予算について	条 例	掛川市地域振興基金条例の制定について	
	令和6年度掛川駅周辺施設管理特別会計予算について		掛川市議会議員及び掛川市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について	
	令和6年度上西郷財産区特別会計予算について		掛川市職員の給与に関する条例の一部改正について	
	令和6年度桜木財産区特別会計予算について		掛川市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	
	令和6年度東山財産区特別会計予算について		掛川市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について	
	令和6年度佐束財産区特別会計予算について		掛川市特別会計条例の一部改正について	
	令和6年度倉真財産区特別会計予算について		掛川市介護保険条例の一部改正について	
	令和6年度掛川市水道事業会計予算について		掛川市保育士等就職応援資金貸与条例の一部改正について	
	令和6年度掛川市公共下水道事業会計予算について		掛川市立幼稚園保育料等徴収条例の一部改正について	
	令和6年度掛川市農業集落排水事業会計予算について		掛川市立幼保連携型認定こども園条例の一部改正について	
	令和6年度掛川市浄化槽市町村設置推進事業会計予算について		掛川市排水設備指定工事店条例の一部改正について	
	令和5年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3号)について		掛川市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	
	令和5年度掛川市介護保険特別会計補正予算(第3号)について		掛川市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	
	令和5年度掛川市公共用地取得特別会計補正予算(第1号)について		掛川市新型コロナウイルス感染症対策融資利子補給事業基金条例の廃止について	
	令和5年度掛川駅周辺施設管理特別会計補正予算(第3号)について		掛川市税条例の一部改正について	
	令和5年度掛川市簡易水道事業会計補正予算(第1号)について		人 事	掛川市外2組合公平委員会委員の選任について
	令和5年度掛川市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について			人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 3件
	令和5年度掛川市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)について		そ の 他	東遠学園組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について
	議 発 「持続可能な水道事業の実現に向け県のリーダーシップを求める意見書」の提出について	掛川市道路線の認定について		



■賛否の分かれた議案（賛成多数可決）

○賛成 ×反対

議案名	議員名	創 世 会									新しい風		SKK*	共産*	共掛*	志*						
		山本裕三*	高橋篤仁	鷲山記世	安田彰	山田浩司	橋本勝弘	石川紀子	寺田幸弘	藤原正光	松本均	二村禮一	嶺岡慎悟	藤澤恭子	松浦昌巳	窪野愛子	山本行男	大井正	勝川志保子	富田まゆみ	鈴木久裕	草賀章吉
令和6年度掛川市一般会計予算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和6年度掛川市国民健康保険特別会計予算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和6年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計予算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和6年度掛川市介護保険特別会計予算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和5年度掛川市一般会計補正予算（第12号）について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和5年度掛川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
掛川市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
掛川市手数料条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
掛川市国民健康保険税条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
たまりーな屋内改修工事請負契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（22世紀の丘公園）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
掛川市教育委員会教育長の任命について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×

\*議長（山本裕三）は、採決には参加しません \*SKK ▶市民派・公明倶楽部 共産▶日本共産党議員団 共掛▶共に創る掛川 志▶志誠会

かけがわ国際女性ウィーク



掛川市では、3月1日～8日を「かけがわ国際女性ウィーク」とし、掛川SDGsプラットフォームの企業や団体等と協力し、様々な取り組みにチャレンジしました。市議会も取り組みに賛同し、議員はミモザのミニブーケを身に着けました。



※ミモザカラーの黄色は、国際女性デーのシンボルカラー

# 一般質問 Q & A



二次元コードから各議員の一般質問の議会中継をすべて視聴することができます。

日本共産党  
議員団  
**勝川志保子**



勝川議員のすべての一般質問が視聴できます



**不登校対策はすべての子どもたちに学びを保障する観点で**

**Q** 県内中学校で6.3%と急増する不登校は一部の子どもの問題ではない。教育確保の観点で実態を把握し、フリースクール等への支援等に市としても取り組むべきではないか。

**A** 教育機会確保法に基づき、学校以外の場所で行う多様な学びを保障する手立ては重要だと思えます。現在、フリースクール等とは、情報交換を行い連携しています。市議会が国へ提出した意見書におけるフリースクール等へ通う子どもの保護者への経済的支援については、国の施策に反映されることを期待しています。また、県の令和6年度予算では、フリースクールへの運営費助成が計画されており、今後の動向を注視し研究していきます。

**国県の動向を注視しながら研究していく**

**Q** 掛川市が他市に先行して進める平口も含めた部活動地域移行は、子どもたち、保護者や地域クラブ等当事者の意見をよく聞き、課題解決がなのままの移行は避けるべきではないか。

**拙速にすぎる部活動の地域移行は避けるべき**

**Q** 少子化の影響で廃部となる部活動を未来へ先送りしてはならないという考え方もと推進しています。令和5年度は300超の自治体が国の実証事業に取り組んでいます。なお、アンケート等で子どもや保護者等から意見や質問を頂いています。今後も、子どもや保護者の声をよく聞いたうえで、関係者と協議を重ね、地域クラブ体制の構築に関する様々な課題の解決を図っていきます。

**子どもや保護者の声を参考に課題解決を図っていく**

**【その他の質問事項】**  
・市民に寄り添う温かい福祉行政について  
・会計年度任用職員の処遇改善について



新しい風  
藤澤 恭子



藤澤議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



津波災害の対策強化に向けて

**Q** 掛川市の海岸線一帯がイエローゾーンとして指定される予定だが、現在造成中の防潮堤完成後の効果を伺う。

レベル2津波による浸水面積が約6割に減少する

**A** 本市独自のシミュレーションでは、レベル2津波による浸水面積は、整備前の約6割に減少します。なお、宅地の浸水面積は、43haから27haとなり、その内約6割が1m未満の浸水深です。また、遠州灘沿岸各市の実情により防潮堤の構造が異なるため、今後、県による静岡モデルの整備効果検証が順次行われます。



イエナプラン教育の導入は

**Q** 小中学校の教育にイエナプラン教育を検討していることについて、どのように進めていく予定か伺う。

令和6年度から指定研究を実施する

**A** 令和6年度から3年間、原野谷学園で「イエナプラン教育を生かした魅力ある学校づくり」をテーマに指定研究を実施します。研究成果は、未来を見据えた新しい教育環境や施設整備の検討に生かすとともに、市内各校と共有し、従来進めてきた本市の教育が一層充実し、魅力ある学校づくりにつながるよう活用していきます。

【その他の質問事項】  
すべての方の健康と福祉について

創世会  
寺田 幸弘



寺田議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



小笠山山麓部の公園整備の可能性は

**Q** 新市建設計画に「小笠山山麓部に、新掛川市の一体性形成、住民の交流や健康づくりに貢献する自然を生かした拠点公園を整備する」とあるが、実現の可能性について伺う。

保安林解除が必要となる公園整備は困難

**A** 小笠山山麓部は、旧市町の結節点ですが、都市拠点や地域拠点のいづれからも距離があることや、森林地域で保安林指定箇所が多いことから、適地が見つからない状況です。保安林解除が必要となる公園整備は、難しいものと考えています。



新井最終処分場の今後は

**Q** 平成9年、焼却灰搬入開始から、埋め立て完了予定期間15年が、状況の変化で大幅に遅れ、25年以上経過しているため、経年劣化が心配される。この対策について伺う。

適切な維持管理に努める

**A** 浸出水処理施設は、令和4年度に長寿命化に向けた大規模な外装改修工事を行い、また、令和6年度には、電気系統機器など老朽化に伴う設備更新を実施予定です。今後、埋立が完了し、水質調査を経て施設を廃止するまでの間、安全で安心な施設として、適切な維持管理に努めていきます。

【その他の質問事項】  
公共施設の維持管理体制について

創世会  
松本 均



松本議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



実践的な訓練を実施すべきではないか

Q 実践に即した避難訓練や防災への考え方や計画を見直す必要があると考え、

夜間訓練や孤立地域の実践的な訓練を実施すべきと考え、見解を伺う。



より実践に近い訓練を検討する

A 3月2日の津波避難訓練は、夜間に実施しました。今後は、他の地域で夜間に実践的訓練ができないか、検討していきます。また、孤立地域訓練は、これまでに静岡県防災ヘリと連携し、物資の輸送等の訓練を実施しています。今後は、能登半島地震を教訓に、あらゆることを想定し、より実践に近い訓練を検討していきます。

ふるさとワーキングホリデーの活用は

Q 地域外からの人材誘致策について、市長は、市外からの方には、働き手としてだけでなく、まちづくりの担い手としても役割を果たしてほしいとのことであるが、ふるさとワーキングホリデー制度の活用について、見解を伺う。

実施市町等の状況分析を行い、事業の活用を検討する

A 「ふるさとワーキングホリデー推進事業」は、都市部の若者等が、一定期間一地域に滞在し、働いて収入を得ながら地域での暮らしを丸ごと体感する制度です。この事業は、本市に想いを寄せる人々に対して、地域と関わる機会を提供できる制度と認識していますので、今後、地域外の人材誘致として有効な手段であるか、実施市町等の状況分析やニーズ把握を行い、本事業の活用を検討していきます。

【その他の質問事項】

・まちなかの賑わいについて

新しい風  
嶺岡 慎悟



嶺岡議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



国の2050年人口推計における分析は

Q 掛川市の2050年人口予測は、95,159人と2020年

比17.2%減と発表され、減少率は低い方から県内35市町中6位ではあるが、近隣市より減少幅が大きい。どのように分析しているのか。



65歳以上人口比率の低さや外国人人口の増加と考えられる

A 昨年12月の国立社会保障・人口問題研究所の発表では、2020年比で2050年の本市の人口減少割合は、県全体の22.1%を下回っています。県西部は県内でも推計人口の減少割合が少ない自治体が多く、袋井市は8.4%減、菊川市は13.7%減と、掛川市よりも減少割合が少なくなっています。その理由は、本市より65歳以上の人口比率が低いことや外国人人口の増加が考えられます。一方、本市の減少割合

昭和56年以降平成12年以前建築の建物への耐震改修は

Q 昭和56年以前建築の建物への耐震改修を進めているが、平成12年にも大きな建築基準法改正があり、多くの建物が現行法の耐震基準を満たしていない。当該建物の耐震改修推進の考えを伺う。

取り組むべき課題である。県の方向性を注視していく

A 本市として取り組むべき課題と認識しています。現時点では、昭和56年以前に建築された木造住宅への対策を優先して取り組んでいます。今後は、能登半島地震における建築物構造被害の原因分析を行う国の委員会や、静岡県における対策の方向性を注視していきます。



創世会  
石川 紀子



石川議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



**食品衛生法改正の影響を受け  
る生産者への支援を**

**Q** 加工食品施設には、食品の安全  
を考えた施設  
整備が必要となる。

そのためには、整備  
支援や補助金制度の  
創設が必要と考える  
が、見解を伺う。



**現時点では補助制度等の支援  
は予定していない**

**A** 掛川市では、数年前から食品  
衛生法の改正を見据え、直売  
所の出荷者を対象に保健所等と連携  
し説明会を開催してきました。説明  
会後の意見交換や出荷者個人からの  
聞き取りで、補助金制度があったと  
しても、自宅を改修して出荷しよう  
とする方が少なかったため、現時点  
では補助制度等の支援は予定してい  
ません。

**地域の実情を踏まえた農地の  
在り方は**

**Q** 農業の担い手不足や高齢化等の  
問題を鑑みると、今後、農地利  
用は地域の実情に合わせるべきと考  
えるが、見解を伺う。

**農地の有効活用を進めると  
もに、国の動向を注視する**

**A** 農家の高齢化や担い手不足が  
深刻化しており、それに伴う  
耕作放棄地や荒廃農地の増加を大  
変憂慮しています。しかし、農地は  
農地法や農業振興整備に関する法  
律等による制約が強く、市の権限で  
は簡単に他の用途に活用できないこ  
とも事実です。まずはしっかりと地  
域計画を策定し、地域の実情を皆で  
情報共有し、担い手が不足する地域  
には、市外県外の生産者とのマッ  
チングを進める等、農地の有効活用を  
進めるとともに、農振除外や農地転  
用に関する国の動向にも注視してい  
きます。

共に創る掛川  
鈴木 久裕



鈴木議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



**会計年度任用職員の処遇改善  
は**

**Q** 令和5年度、人事院勧告に基づ  
いて正規職員は給与改定された  
が、会計年度任用職員には適用され  
ていない。正規・非正規に関わらず給  
与改定は同じ時期に行うべきである。  
処遇改善について方針を伺う。

**A** 正規職員と同様の適用が可能  
となるよう取り組む

**A** 正規職員と同様の適用が可能  
となるよう関係条例の整備、  
人事給与システムの改修および任用  
通知書の改定に取り組んでいきます。

**水道施設の地震対策は**

**Q** 掛川市地震・  
津波対策ア  
クションプログ  
ラムの目標年次を経  
過したが、上水道  
に関する進捗率は  
どうか。特に基幹



管路の耐震対策について、加速化す  
るべきではないか。

**基幹管路の耐震化率は51.6%。  
今後も耐震化を進めていく**

**A** 本市の基幹管路耐震対策につ  
いては、国の耐震化の目標数  
値を上回るよう、令和2年度に基  
幹管路耐震化計画を策定し、国の  
生活基盤施設耐震化等交付金の活  
用等により財源を確保し、令和4  
年度から事業費ベースで1億円を  
増額しています。令和5年度末見  
込みでは基幹管路の耐震化率は51.  
6%となり、県内給水人口5万人  
以上の13事業体の中では5番目と  
なる見込みです。

今後も水道事業の収支を鑑みな  
がら耐震化を進めていきます。

**【その他の質問事項】**

・小中学校施設管理業務支援による  
負担軽減について

日本共産党  
議員団  
大井 正



大井議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 地震に伴う原子力災害を防ぐ ため浜岡原発は廃炉に

**Q** 13年前の福島原発事故は、地震で原発事故が発生すると、今の科学技術では制御できないことを明らかにした。同様の事態を避けるため、浜岡原発の再稼働を認めず、廃炉を目指すべきと考えるが。

### 浜岡原発の審査状況等の動向を注視していく

**A** 令和5年度の市民意識調査では、「廃炉にしたほうがよい」、「停止しておいたほうがよい」を合わせた数値より、「安全が確認できれば稼働したほうがよい」の数値が高く、再稼働容認の声が、平成25年度の調査開始以来、初めて上回りました。

掛川市では、万全な安全対策が完了し、将来にわたり安全・安心が確保され、原子力規制委員会と中部電力が市民へしっかりと説明し、市民理解が得られなければ再稼働できないと考えています。引き続き、住

民の安全確保のため、原発近隣の4市で構成された「浜岡原子力発電所安全等対策協議会」において、原子力規制委員会による浜岡原発の審査状況等の動向を注視していきます。

### カーボンニュートラルを確実に 推進できる体制整備を

**Q** 多岐にわたる施策を、庁内の各部署がそれぞれ担っていくとき、これらが有機的・補完的に進められ、実効ある成果を上げるよう、関連部局横断的な推進部局の設置は考えられないか。

### 環境管理委員会を設置し部局 横断的な調整等を図っている

**A** 令和5年度から環境政策課にカーボンニュートラル推進室を設置し、地球温暖化対策の施策を総合的に進めています。また、市長、副市長、教育長および全部長職をメンバーとする環境管理委員会を設置しており、省エネ施策等、カーボンニュートラル関連施策の部局横断的な調整や推進を図っています。

市民派・  
公明倶楽部  
窪野 愛子



窪野議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 市民に被災後の公的支援に ついて広く情報提供を

**Q** 自分の命は自分で守る防災対策の補助制度はもとより、被災後の災害関連死等を防ぐ対策や、生活再建に向けた取り組みにも公的支援があることを、市民に広く情報提供をする必要があると思うが、見解を伺う。

### ホームページの掲載方法の変 更やチラシ配布等を検討する

**A** 事前情報の提供は大切であることから、防災ガイドブック等の補助制度は、防災ガイドブック等で周知しています。被災後の住宅再建等の公的支援は、ホームページに掲載していますが、今後は、ホームページ上の公的支援に関連する制度を一か所にまとめて掲載する等、市民にわかりやすくしていきます。また、「自主防災会長会議」、「広域避難所運営連絡会」、「防災研修会」や「防災リーダー講習会」にてチラシ等を利用した周知を検討していきます。

### 子どもの視力低下を防ぐ取り 組みは

**Q** iPadの使用等で目の酷使が常態化している生活で、目の健康への意識を高め、視力低下を防ぐための取り組みが必要と思うが、見解を伺う。

### 健康面へ配慮し予防を推奨し ていく

**A** 教育委員会では、令和3年に作成した情報教育に係るハンドブックの中に「学習用iPadを使うときの健康への注意」をまとめ、学校で活用しています。例えば、日坂小学校では、正しい姿勢を身に付ける活動を通して「目から30cm以上離して使う」を行っています。年々、子どもの視力は低下の傾向にありますので、GIGAスクール構想を推進するにあたり、引き続き健康面へ配慮し予防を推奨していきます。





創世会  
安田 彰



安田議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 自転車利用者のマナー向上の 取り組みは

**Q** 昨年9月、高校生自転車ヘルメット着用モニター55人にヘルメットを贈呈した。この事業の成果と課題および今後の見通しについて伺う。



### 着用モニターが友人等へ着用 啓発する取り組みを計画する

**A** ヘルメット義務化に伴い、着用者が少ない高校生に対し実施した着用モニターのアンケート結果では、「バランスを崩し転倒したが、頭部を守れて良かった」等、ヘルメットの重要性を認識した回答が多くありました。一方、「自転車マナーの必要性を正しく理解することが大切」との回答もあり、今後は、高校生着用モニターが友人等にヘルメットの着用を啓発する取り組みを計画し、また、警察や交通安全協会と連携した事業を検討していきます。

### 障害児福祉計画の目標達成の 具体策は

**Q** 第3期東遠地域広域障害児福祉計画では、令和8年度の障害児支援利用計画を保護者みずから作るセルフプランの割合を13%に設定している。そのための具体策について伺う。

### 体制の整備および人材の確保 に繋がる働きかけを行っていく

**A** 現在、障害児相談支援事業所の不足は早急に対応すべき課題です。令和5年度は、障害児支援利用計画の作成に取り組む事業所を増やすため、障害児相談支援をテーマとした勉強会を3回開催しました。今後も、自立支援協議会へ働きかけ、継続的に相談体制の確保に取り組みます。また、令和6年4月1日に障害福祉サービス等の報酬改定が予定され、相談支援において、質の高い相談支援提供のため、基本報酬および算定要件が見直されます。今後も、体制の整備および人材の確保につながる働きかけを行っていきます。

共に創る掛川  
富田まゆみ



富田議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 増加する有害鳥獣の課題と対 策は

**Q** 有害鳥獣の増加に伴い、令和5年度の鳥獣捕獲・処理は8,500万円を越え、捕獲を担う猟友会員の高齢化と担い手不足も大きな課題となっている。これら課題にどう対応するか伺う。

### 担い手不足の解消に取り組む

**A** 有害鳥獣の捕獲頭数増加により対策費は前年より増加しています。個体数増加に対応するため、捕獲し、現在の焼却処分が最適であり、農作物の被害防止や安全な生活環境維持には必要な対策経費であると考えています。しかし、対策費抑制のため、有害鳥獣対策についての市民勉強会や地域ぐるみの対策を行い、動物と共生による地域づくりを行っていきます。また、高齢化している猟友会員には、若手の参入は必要ですので、本市では狩猟免許の取得に対する助成等により、担い手不足の解消に取り組みます。

### 原子力災害時の避難を再検討 すべき

**Q** 原子力災害時の愛知県・富山県への避難について、現実的であるかを改めて検証すべきと考えられている見解を伺う。

### 引き続き避難計画の実効性 向上に努める

**A** 本市では、平成29年度の避難計画策定後、国や県、電力事業者等の関係機関と連携し、訓練等による避難経路、避難手段の課題検証や、避難先の愛知県および富山県の自治体職員との各種マニユアル作成等の協議等、避難計画の実効性向上に向けた取り組みを行ってまいります。令和5年度は、降雪時に富山県への自動車での避難を検証する予定でしたが、能登半島地震の被害を鑑み中止とし、来年度実施としました。今後も引き続き避難計画の実効性向上に努めてまいります。

## 今後の議会予定

※4月10日現在の予定です。今後変更される可能性があります。

### 4月

19日(金)9:00 ○全員協議会

### 5月

17日(金)9:00 ○全員協議会

### 6月

6日(木)9:30 ○本会議(開会、議案の提案説明)

14日(金)9:00 ○本会議(一般質問)

17日(月)9:00 ○本会議(一般質問)

18日(火)9:00 ○本会議(一般質問、議案質疑  
～委員会付託)

本会議終了後 ○予算決算委員会、分科会

20日(木)9:00 ○分科会、部門別常任委員会

21日(金)9:00 ○分科会、部門別常任委員会

24日(月)9:00 ○分科会、部門別常任委員会

26日(水)9:00 ○予算決算委員会

### 7月

2日(火)9:30 ○本会議(委員長報告、質疑、討論、  
採決、閉会)

19日(金)9:00 ○全員協議会

## 議員研修会

掛川市議会では議員の能力向上を図るため、議員研修会を開催しています。

令和6年1月12日に開催した議員研修会では、中部電力(株)および資源エネルギー庁原子力立地政策室から講義を受けました。日本のエネルギーを取り巻く状況について、エネルギー自給率が低く厳しい状況であることや、GX(グリーン転換)の実現に向けた今後の原子力政策について学びました。今後、議員研修会で学んだことをエネルギー政策の議論に活かしてまいります。

### 傍聴席

市役所の屋根を見ると三角帽子をかぶっています。この下に市民の代表者が議論を交わしている議場があります。何度か私も傍聴しましたが、少ない時には数人居るか居ないかです。少しがっかりした思いがあります。市では何を重要な議案として出し、それに対して議員が市に必要性や効果などを問い掛けている。市民として関心を持たなければならぬ時代ではないかなと思います。

後藤堀海(葛ヶ丘)

### 編集後記

今年の元日に能登地方を震源とする能登半島地震が起きました。心よりお悔み申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

2月定例会の一般質問では、災害の教訓を生かし、防災や減災について多くの議員から発言がありました。改めて災害について考える機会になりました。

### 今号の表紙

今号の表紙は、静岡県立掛川西高等学校美術部の皆さんの作品です。

「掛川市を象徴する桔梗とうぐいすを切り絵で制作しました。市章に使用されている色を背景にしてみました。」



美術部の皆さん



日坂区域マンホールのふた

### ◎議会だより第89号の訂正について

令和6年2月1日に発行した議会だより第89号の2ページに掲載しました写真の説明内容に誤りがありました。「大須賀会場の様子」は誤りであり、正しくは「大東会場の様子」でした。訂正させていただきます。ご迷惑をお掛けいたしましたことを深くおわび申し上げます。

令和5年度は、議会報告会・出前講座等、大勢の方々との意見交換することができ、とても大切な時間でした。感謝いたします。これからも、皆さんの安全安心が守られ、幸せ感を持って生きる掛川を目指し、活発な市議会になるよう精進してまいります。

議会だより編集特別委員会

石川紀子

